

地質ニュース

第661号 2009年9月

口 絵

日本の機窓から(5), 北関東の山々 須藤 茂・1

地方博物館を中心とした地質の普及活動の紹介

—東京都新島村を例に— 磯部 一洋・6

北部フォッサ・マグナのろう石鉱床(3)

群馬県四万ろう石鉱山

—高温熱水鉱床の極限状況を考える— 須藤 定久・19

砂と砂浜の地域誌(21)

能代から八森の海岸へ 須藤 定久・有田 正史・33

自然が作る奇妙な形(その1) 金井 豊・42

地質分野2009年春の話題「ロンドンの地下地質ならびにオーストラリアの

鉱物資源探査事業など」—英文ニュース誌から拾う— 高橋 裕平・52

地質標本館における「今月の地震」展示と来館者対応

..... 森尻 理恵・澤田 結基・朝川 暢子・60

書評 水晶・瑪瑙・オパール ビジュアルガイド 奥山 康子・67

私の本棚 微化石(有孔虫) 芝原 暁彦・68


お知らせ 地質調査総合センター関連の2009年スケジュール 69

編集後記 70

表 紙

日光男体山(2,486m):富士山同様、溶岩と火砕物が積み重なった成層火山ですが、この地方で薙なみといわれている山腹の侵食地形が顕著です。薙なみ刀の“なぎ”です。左下は中禅寺湖、左上は戦場ヶ原、山頂の真上に見えているのは北に流下した御沢溶岩で、先端がハート型に分かれています。最新の活動が1万年より新しいのではないかという意見が出され、そうであれば活火山の仲間入りをします。小松左京の小説「日本沈没」では噴火することになっています。福島-福岡定期便、南東上空、高度約10,600mから2003年2月撮影。本誌口絵参照。

(写真と文:須藤 茂¹⁾ 1)産総研 地質情報研究部門)

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754

Fax. 029-861-3746

<http://www.gsj.jp/>